

令和2年度 事務事業外部評価まとめ【修正箇所】

静岡市上下水道事業経営協議会

政策3 環境への負荷を軽減する 施策(2) 温暖化対策 事務事業① 自然エネルギーの活用

【意見】

委員の方から様々な意見がでていますが、現在、環境問題がこれだけ重要視されているなかで、外部評価まとめの表現が弱い。(狩野委員)

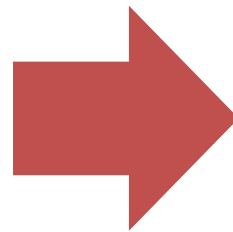
【変更前】外部評価 まとめ(案)

【b評価】

自然エネルギーの活用については、計画をやや下回っている。

中部電力と送電量の増加について協議を行い、改善措置を実施したことから、令和3年度には温室効果ガス排出低減量の目標が達成できることに期待する。

また、今後の導入に際して、費用対効果を踏まえて検討を行い、確実性のある計画の立案と投資の実施に努めること。



【変更後】外部評価 まとめ(案)

【b評価】

自然エネルギーの活用については、**計画どおりに実施されておらず、課題が残されている。**

中部電力と送電量の増加について協議を行い、改善措置を実施したことから、令和3年度には温室効果ガス排出低減量の目標が達成できることを**強く期待する。**

また、今後の導入に際して、費用対効果を踏まえて検討を行い、確実性のある計画の立案と投資の実施に努めること。